



## ♪ 新しくなった校歌をレコーディング ♪



総合的な学習の時間に新型コロナウイルスについてそれぞれにテーマを決めて調べ学習やインタビュー等をして町内いたるところに発信してくれた6年生。テレビ、新聞にも取り上げられました。町の広報誌にも掲載予定です。この学習についてはそちらをご覧ください。

さて、前年度までは朝の活動の時間に4月から全校一斉に校歌を歌っていました。しかし、本年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため近距離での歌唱を控えることとなっています。そのため、一部新しくなった校歌を子どもたちが聴いたり歌ったりする機会をなかなか作れずにいました。

そのような中、運動会を午前中に縮小して開催できるようになりました。その場で、地域の方々にも校歌を披露できたらと考えています。そこで、校歌をレコーディングすることといたしました。6年生の思い出づくりの一環として本来ならば学年全体で歌って録音したいところではありましたが、密になりすぎるため少人数にしぼって学年を代表して歌ってもらいました。

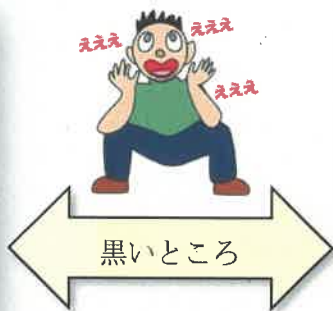
ほどよい緊張感を抱きながら、遠い将来の木佐木のよい子たちにまで届くよう心をこめた素敵な歌声が響き渡りました。木佐木少年少女合唱団でした。運動会で披露できるように準備したいと思います。

# 比べてみました 掃除があった日 なかった日

学校の構造上の問題でしょうか？風の通り方の問題でしょうか？階段や廊下に砂やほこりがよくたまります。そこで実験ではありませんが、比べてみました。子どもたちが一生懸命掃除をした日と掃除がなかった日の階段のゴミ比べです。3階から1階まで、西と東の階段を掃いて集めてみたところ・・・驚きの違いが！



【掃除がない日のゴミ】



【掃除があった日のゴミ】

こんなに違うものなのですね。ということは、間違いなく子どもたちが掃除のある日はしっかりと学校をきれいにしてくれているということがわかります。

さらに縦割りでの仲良し班掃除が始まりました。上級生が下級生にやさしく掃除を教える姿がいろいろな場で見られています。教えられる下級生は掃除が上手になり、教える上級生も充実感を覚えています。こうやって少しずつ集団での活動ができるようになってきています。



【モデルを見ながら仲良し班での廊下掃除】

(あっ！？仲良し班掃除のあとのゴミも調べてみたくなりました。)

## ちょっといい話

先日、朝、いつものように正門に立って交通指導をしていると突然の雨に遭いました。傘を持たずに歩いて登校中の2人の中学生。制服を脱いで下に着ていた体操服になって、しのごうとしていました。私は校舎に急ぎ傘を2本取って戻りました。名前も知らない中学生、その上、小降りになってきたので貸しても借りてくれるかなと思いながら「どうぞ。」と差し出しました。するとにっこりと「ありがとうございます。」と傘を差しして登校して行きました。

数日後、その二人はここにきて傘を手近づいてきました。「この前はありがとうございました。」こちらにもこやかにになりました。

いつもと異なる  
おうちの方、地域の



感じた学期となりました。本当にありがとうございました。後期もよろしくお願いたします。



新型コロナ  
ウイルス感染症  
対策、

熱中症対策、

大雨・台風対策、様々な事に配慮しながら、い  
教育活動となった前期でした。

方のご支援・ご協力のありがたさをしみじみと